



江東区議会は「妊婦が安心して出産できる周産期医療体制の充実を求める意見書」を第3回定例会で議決し、国及び東京都に提出しました。

平成20年第3回定例会 9月24日～10月31日

平成20年度補正予算を可決

原油・原材料価格高騰に伴う緊急対策経費などを計上 平成19年度各会計歳入歳出決算を認定

小森弘雅議員急逝



区議会議員 小森弘雅氏
(公明党)は、去る九月一日
胃がんのため急逝されました。
享年四十六歳。

氏は、文教委員長を歴任するなど区議一期にわたり多大の業績を残されました。
なお、第三回定例会初日に於いて、山崎孝明区長及び議員代表の堀川幸志議員から追悼の辞が述べられました。
ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆様と適正・良好な関係を保っていくため、実費が伴う行事や会費が必要とされる催しの案内状には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。

主な掲載内容

- 第3回定例会について …… 2面
- 一般質問(要旨) …… 3～7面
- 予算審査の概要
- 提出した意見書 …… 6・7面
- 決算審査の概要
- 議案の審議結果 …… 7面
- 委員会の動き
- 区民からの請願・陳情 …… 8面

平成二十年第三回区議会定例会は、九月二十四日に開会し、会期三十八日間で、十月三十一日に閉会しました。今回の定例会では、「平成十九年度江東区一般会計歳入歳出決算」や「平成二十年度一般会計補正予算(第2号)」など二十五案件を原案どおり可決・認定・同意しました。
九月二十四日・二十五日の本会議では、区政一般について、堀川 幸志(自民)、秋田 茂夫(公明) 吉田 明(民主)、畔上三和子(共産) 米沢 和裕(自民)、柴田 幸雄(公明) 吉田 義康(自民)、大家 弘道(民主) 白岩 忠夫(無所属)、添谷 良夫(共産) 甚野ゆずる(民主)、石川 邦夫(公明) 榎本 雄一(自民)の各議員が質問を行いました。

第3回定例会

初日の本会議

九月二十四日の本会議では、今定例会の会期を三十八日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告、区出資法人の経営状況説明書類の提出、監査結果報告を行った後、六議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「平成十九年度江東区一般会計歳入歳出決算」「平成二十年江東区一般会計補正予算(第2号)」など十六件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

継続本会議

翌九月二十五日の本会議では、前日に引き続き、七議員による一般質問が行われました。

最終本会議

十月三十一日の本会議では、諸般報告、監査結果報告、特別区人事委員会報告を行った後、予算審査特別委員会の議案審査報告、決算審査特別委員会の認定案及び各委員会の議案審査報告が行われ、委員長及び委員会の報告どおり可決・認定されました。

このうち、「平成十九年度一般会計歳入歳出決算」については、平成十九年度決算審査特別委員会を、また「平成二十年江東区一般会計補正予算(第2号)」については、平成二十年度予算審査特別委員会を設置し、委員会に審査を付託しました。

第4回定例会のお知らせ

平成二十年第四回区議会定例会は、十一月二十七日(木)から十二月十五日(月)までの会期十九日間で開催しております。なお、十一月二十七日(木)・二十八日(金)には、議員による区政一般質問が行われました。これからの定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 12/8 防災・まちづくり対策特別委員会
- 12/9 南北交通・放置自転車対策特別委員会
- 12/10 医療・介護保険制度特別委員会

常任委員会委員の所属変更
高村直樹(公明) 企画総務委員会から文教委員会に変更

議会運営委員会委員の選任
小嶋和芳(公明)

特別委員会委員の辞任及び選任
清掃港湾・臨海部対策特別委員会
小嶋和芳(公明) 辞任
医療・介護保険制度特別委員会
小嶋和芳(公明) 選任

文教委員会の正・副委員長
委員長 米沢和裕(自民) 副委員長 高村直樹(公明)

次に、新たに提出された請願一件、陳情九件について、所管

予算審査の概要

二十年度予算審査特別委員会

▽委員長 佐竹とし(公明)
▽副委員長 甚野ゆずる(民主)
▽委員 議長を除く二十一名
九月二十九日に開会され、一般会計補正予算に対する質疑を行いました。その結果、原案のとおり可決しました。

※予算案・決算認定案に対する各党派等の対応につきましては、議案の審議結果(7面)をご覧ください。

決算審査の概要

十九年度決算審査特別委員会

▽委員長 佐藤 信夫(自民) 柴田 幸雄(公明)
▽副委員長 議長を除く全議員
九月三十日・十月六日に開会され、一般会計歳入歳出決算に対する質疑を行いました。その結果、原案のとおり可決しました。



平成19年度・決算額

会 計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度への繰越額
一般会計	148,737,376,033	143,933,677,872	4,803,698,161
国民健康保険会計	47,672,677,549	46,034,336,549	1,638,341,000
老人保健会計	26,348,076,236	26,086,198,979	261,877,257
介護保険会計	17,428,478,383	17,126,729,590	301,748,793
合 計	240,186,608,201	233,180,942,990	7,005,665,211

平成20年度・補正予算額

会 計	補正前の額	補正額	予算現額
一般会計(第2号)	147,122,000	1,464,000	148,586,000

委員会の動き

- 企画総務委員会 (10/7)
 - 議案五件を審査のうえ可決
 - 陳情について審査
 - 江東区組織改革検討委員会の設置等について理事者の報告を聴取
- 区環境委員会 (10/9・31)
 - 議案一件を審査のうえ可決
 - 陳情について審査
 - 南砂出張所、区民館の改築計画等について理事者の報告を聴取
- 厚生委員会 (10/8)
 - 陳情について審査
 - 障害者実態調査結果の概要等について理事者の報告を聴取
- 建設委員会 (7/29 10/8)
 - 議案二件を審査のうえ可決
 - 陳情について審査
 - 新規高齢者住宅の募集等について理事者の報告を聴取
 - 東京都に対する要望事項について協議
- 文教委員会 (8/19 9/24 10/9)
 - 正副委員長を互選
 - 議案二件を審査のうえ可決
 - 陳情について審査
 - 部活動振興等の状況等について理事者の報告を聴取
- 議会運営委員会 (9/12・22 10/10・30)
 - 陳情について審査
 - 議会運営について協議
- 企画総務委員会 (8/5 10/14)
 - 陳情について審査
 - 平成十九年度ごみ量等について理事者の報告を聴取
 - 防災・まちづくり対策特別委員会 (9/4 10/15)
 - 議案一件を審査のうえ可決
 - 陳情について審査
 - 青海地区の都市計画等について理事者の報告を聴取
 - 南北交通・放置自転車対策特別委員会 (7/31 10/16)
 - 陳情について審査
 - 大島駅自転車駐車場の整備等について理事者の報告を聴取
 - 東京都に対する要望事項について協議
- 清掃港湾・臨海部対策特別委員会 (8/5 10/14)
 - 陳情について審査
 - 平成十九年度ごみ量等について理事者の報告を聴取
- 医療・介護保険制度特別委員会 (10/17)
 - 陳情について審査
 - 国民健康保険事業の実施予定等について理事者の報告を聴取



日暮里・舎人ライナーを視察 (南北交通・放置自転車対策特別委員会)

※予算・決算審査特別委員会は上段を参照

一般質問 (要旨)

財政状況を的確に捉え 積極的な施策の展開を図るべき



自民・無所属 堀川 幸志

質問 十九年度決算の総括と今後の行財政運営を問う。
①区長就任後初の十九年度決算をどのように評価しているのか。
②財政健全化判断比率の四つの指標によると、本区は健全段階にある。指標に対する見解は。
③区民に対して、どのように財政の透明性を確保するのか。
④今後、どのような方針で本区の財政運営を進めていくのか。
⑤二十一年度の予算編成方針は。



江東未来会議

区長 ①新規事業に積極的かつ迅速に対応し、区民福祉の向上に取り組みたと評価する。②今回の指標の結果を評価しつつ、将来を見据えた計画的な財政運営を図る。③財政レポート等を

活用し区民にわかりやすい説明を行うことで確保に努める。④効率的、効果的な財政運営を図る。⑤区民福祉向上の立場から積極的な施策展開に努める。

質問 北京オリンピックと東京オリンピック招致を問う。
①北京大会をどう評価するか。
②東京オリンピック招致について(ア)招致活動の現状は。(イ)招致が実現した際の本区への影響をどう認識するか。(ウ)今後の取り組みについての本区の見解は。

区長 ①記憶に残る大会であったと評価する。②(ア)様々な事業を展開している。(イ)有形無形の財産の享受に繋がり、影響は非常に大きいと認識する。(ウ)気運を高める取り組みを推進する。

質問 観光推進を問う。
①臨海部や東京スカイツリーの観光客を本区全体の賑わいに繋げる取り組みについて見解は。
②旧内職補導所「深川東京モダン館」の整備の進捗状況は。
③深川地域には観光資源が多くあり、観光バスの駐車場が必要だが、本区の検討状況はどうか。

区民部長 ①内陸部から臨海部を繋ぐ観光ルートの開発や本区の魅力をPRする方策を図る。②来年秋のオープンに向け、イベントや企画展示等の検討を重ねている。③首都高速九号線高架下の整備等を関係機関と協議しており、実現に努める。

質問 地球温暖化防止対策として
①地球温暖化防止対策として太

陽光発電は有効である。設備普及のために助成をすべきでは。②廃プラスチック資源化について(ア)環境審議会の審議状況は。(イ)今後、どう取り組むのか。

環境清掃部長 ①都が来年度より助成を開始するため、本区も都と連携した補助制度創設を検討する。②(ア)活発な議論を行っている。(イ)今後新たなリサイクルの取り組みについての方針等を決定する。③区民との協働の中で説明会を実施し、円滑なごみ収集が図れるよう努める。

南部地域の更なる発展を目指した効果的なまちづくりを



公明党 秋田 茂夫

質問 江東区南部地域のまちづくりを問う。
①東陽町と潮見を結ぶ四ツ目通りの延伸について区の見解は。
②深川第八中学校前交差点の横断歩道の整備をどう考えるか。
③塩崎保育園北側の旧越中島貨物線の跡地を地域住民が憩える場に活用すべきと考えるが。

④潮見地域の小学校整備は今後の行政需要を考慮し進めるべき。
⑤潮見運動公園の整備改善を。
⑥都の辰巳団地の建て替え計画について、本区の検討状況は。
⑦南部地域の運河沿いの散歩道

に断続的な箇所がある。早急な整備をすべきと考えるが。
区長 ①両地域の間に東京メトロ東西線南両基地等の開発動向を注視し検討する。②整備の必要性を認識しており、交差点の改良を検討する。③開発の際は地域の要望に配慮することが必要と考える。④長期的視点に立った整備のあり方を検討している。⑤大規模改修の検討を行っている。⑥都から具体的な協議はないが、今後、本区の整備方針案を検討する。⑦護岸占有者の理解を得て整備を進め、浮き桟橋の設置等連続性を確保する。



JR京葉線潮見駅

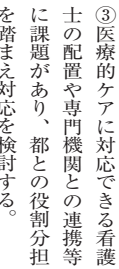
質問 高齢者福祉を問う。
①本区の高齢化の現状と今後の推移をどう捉えているのか。
②現在の特別養護老人ホームの待機状況はどのくらいか。
③次期高齢者保健福祉計画等の策定の中で今後の施設整備をどのように進めていくのか。

④介護給付費準備基金について(ア)残額が多額になった理由は。(イ)保険料負担軽減のために基金残額を活用すべきではないか。
区長 ①高齢化率は23区平均を下回るが、七年後には高齢者が一・三倍になり、施策の推進が

重要と考える。②人所希望者は本年九月一日現在一千五百二人である。③待機者の現状や今後の需要を勘案し計画的に進める。④(ア)介護保険給付費の支出が計画値より大きく下回ったためである。(イ)できる限り基金を活用し保険料の上昇を少なくする。

質問 障害者自立支援法等について問う。
①国の見直し措置による利用者負担の実態をどう認識するのか。
②本区独自の利用者負担軽減策を今後どのように進めるのか。
③医療的ケアを必要とする重症心身障害児・者の特別支援学校卒業後の受け入れ態勢について、本区はどのように考えるのか。
保健福祉部長 ①今回の措置により利用者負担は大幅に改善されたこと認識する。②本区の負担軽減策の継続は、国の動向等を見守りながら積極的に検討する。③医療的ケアに対応できる看護士の配置や専門機関との連携等に課題があり、都との役割分担を踏まえ対応を検討する。

地域産業活性化の重要な施策として 更なる観光振興を



民主クラブ 吉田 明

質問 今後の観光振興を問う。
①観光振興について(ア)区の考えは。(イ)基本構想、長期基本計画の中に盛り込んでほしいか。
②組織強化を図るため、観光振

興を専管とする課を設置しては。③推進役となる深川と亀戸の観光協会を統合し活性化すべきと考えるが、区の考えはどうか。
④観光に関係する団体、施設について(ア)支援と連携強化を。(イ)区施設と連携した事業や区有文化財の一般公開等、部署を超えた取組みを行うべきではないか。
区長 ①(ア)重要な施策であると考えている。(イ)新しい基本構想で明確に位置づけるよう検討し、長期基本計画でも重要な施策として区の取り組みべき内容を盛り込む。②区全体のバランスの中で検討する。③単に統合せず、組織や財政基盤を強化し、あり方や運営を検討することに より区としての方向性を出す考えである。④(ア)観光ガイドの支援やNPOへの補助により一体的な活動に向け取り組んでいる。(イ)全区の取組みが必要であり、関係部署との連携を密に進める。

した人を公募してはどうか。(ウ)学校裏サイトを削除し、早急にNPOや民間業者に委託して対応すべきと考えるがどうか。
②防犯ベル付き自動販売機の設置運動を行うことが犯罪の抑止力になり、地域住民が町の安全を守ることで連帯感と安心を共有することができると考えるが。
③こども達の災害対策で(ア)公立幼稚園、保育園の耐震状況は。(イ)都の合築施設での耐震診断の進展は。(ウ)私立幼稚園、保育園の状況は。(エ)避難訓練等の実施は。(オ)保育園における緊急時の食料、水、医療品の確保は。
教育長 ①(ア)電話相談をこども達が活用できるよう相談員や学校が連携している。いじめは絶対許されるものではないという強い決意を持って対応していく。(イ)今後検討を進める。(ウ)民間監視業者の活用を含め検討する。②設置地域の利用状況や有効性を調査し警察との連携のうえ、検討する。③(ア)幼稚園は耐震診断を終了した。保育園は今後診断を行い、必要な場合は工事を実施する。(イ)都が必要に応じて補強工事を行う予定であるが、区として一日も早くこども達の安全が図られるよう協議する。(ウ)各施設で耐震診断・補強工事を実施する。(エ)保育園では月一回の避難訓練や年一回以上の引き取り訓練を実施している。(オ)各施設で備蓄している。



深川東京モダン館完成予想図

質問 こども達が、安全で安心して伸び伸びできる環境づくりを問う。
①いじめ・不登校の問題で(ア)こどもと学校、家庭、地域等の連携強化が求められていると考え(イ)相談員にいじめを克服

した人



自治体の憲法である 自治基本条例で まちづくりを進めるべき



自民・無ク
吉田 義康

自治基本条例の制定による集合住宅政策の根本的転換について問う。

①憲法における地方公共団体の条例制定をどう認識しているか。
②国が禁止している条例の上乗せ、横だし論に対する見解は。
③改正した「マンション規制条例」に対する区の認識はどうか。

④自治基本条例によりメゾネット住宅の建設を義務付けては。
⑤住民参画による自治基本条例でのまちづくりを提言するが。

区長 ①法令に違反しない限り制定権を付与されている。②法律で対応できない場合に用いられている。③本来のあるべき姿に近づいたと考える。④当面は住民ニーズの動向等を見守る。⑤先進自治体への職員派遣を含め今後検討を進める考えである。

①本区は多くの工業専用地域を有しているが区の認識はどうか。
②新砂遊歩道の延伸整備の早期着工を求めるが区の見解は。
③荒川・砂町水辺公園に続く工業専用地域の将来像で(ア)用途地域変更に対する区の見解は。(イ)住宅地に隣接する専用地域に条例上の規制が必要ではないか。

土木部長 ①指定面積は大きく特に臨海部に位置している。②土地の所有者である東京メトロと協議していく。③(ア)都市計画提案制度の活用も含め検討する。(イ)法と条例の共存が共鳴でき、規定の条例や制度を運用する。



えこつくる江東の太陽光パネル

④先進国型環境オリピックとしての東京招致と本区の役割は。
⑤都が発表した太陽光パネル購入資金助成計画の対象規模は。

③本区においても太陽光パネルの助成を行うべきではないか。
環境清掃部長 ①東京開催が環境面で大きな効果に繋がる。本区でも様々な対策に取組み地球環境に配慮してきた。②年間2万世帯の住宅・マンションが対象である。③現在検討中であるが、都の計画と連携していく。

発展を続ける南部地域の まちづくりを総合的に 推進すべき



民主クラブ
大塚 弘道

防災対策を問う。

①震災時に発生するエレベーターの閉じ込め対策は、住民が高層難民とならないためにも必要と認識するが区の見解はどうか。
②公共施設等のエレベーターに防災備蓄ボックスを設置しては。
③高層マンション建設時に耐震エレベーター設置や物資の備蓄を義務付けるべきではないか。

総務部長 ①住民や管理組合等に対し、安全・安心の観点からより一層の防災啓発が必要である。②設置スペース等を考慮した上で、研究していく考えである。③開発事業者に対する指導のあり方について、指導要綱の見直しも含め今後検討する。

①豊洲文化センターの改築にあたり計画策定時に区民の意見を



豊洲文化センター

盛り込むべきではないか。
②(仮称)豊洲西小学校の整備におけるコンセプトはどうか。
③豊洲地区に幼稚園を新設すべきと考えるが区の見解はどうか。

④放課後子ども教室の整備を求めるが区はどう考えているのか。
区長 ①議会と協議を行い住民の意向に沿った方策を検討する。

学校教育部長 ②体育館・プールを一般開放型として整備する。
③幼稚園需要の動向や認定こども園の実績を踏まえ必要な対応を図る。④地域的なバランスを考慮し、来年度は豊洲北小学校で実施を予定している。

環境対策を問う。
①クリーンエネルギーの有効利用に関わる将来展望をどのように捉え、実践していく考えか。
②路上喫煙禁止条例の制定で(ア)路上喫煙やポイ捨て防止対策をより実効性のあるものにするべきでは。(イ)罰則規定を設け、禁止区域を特定するなど非喫煙者、喫煙者のバランスに配慮しては。

区長 ①環境基本計画の見直しを進める中で、基本方針等を示していく考えである。
環境清掃部長 ②(ア)条例化の準備を進めているが、罰則の整備も有効な手段と考える。(イ)取組みを続ける中で検討するが非喫煙者、喫煙者双方に配慮する。

本区の観光資源を活用し 観光のまち江東区の創出を



無所属
白岩 忠夫

町おこしと観光事業の取り組みを問う。

①本区が取得した亀戸旧銀行跡地をどのように活用するのか。
②亀戸・深川・臨海部を結ぶ観光パスの運行に対する認識は。
③観光行政のあり方を見直し、観光課の設置等を検討すべき。
④観光協会の一体化を図るべき。
⑤地域住民が主体となったまちづくりに対して本区の見解は。

区民部長 ①観光振興の拠点として活用する。②観光バスを誘致することで区全体の活性化に繋がると認識する。③今年度より観光推進担当課長を配置しており、更なる組織の充実は今後検討する。④望ましいあり方をサポートしPRしていくことが行政としての役割と考える。

①病後児保育施設を拡充すべき。
②病気の児童を預かる病児保育も実施すべきと考えるがどうか。
③一時保育事業を充実すべき。
子ども生活部長 ①医療機関の協力等を求め拡充を図る。②病後児保育事業の中で検討する。③既存の事業の充実を図る。

③廃プラスチックのリサイクルに関する本区の取り組み状況は。
④太陽光遮蔽に有効な太陽熱高反射塗料について本区の見解は。
⑤護岸緑化の工法を工夫しては。

区長 ①設備・経費等で課題があり、今後の技術開発を見守る。②廃食用油を含め本区の地域性にあったバイオマス事業に取り組む。③十九年度より発泡トレイの拠点回収を開始した。④今年度導入の予定であり、効果を検証し拡大を検討する。⑤検討する。



南砂子ども家庭支援センター

子育て支援施設の充実を問う。

区議会では、目の不自由な方にも区議会の動きなどを知っていただくために、区議会だよりの内容を中心に、季節の話題などを吹き込んだ「声の区議会だより」(カセット版)を発行し、希望する方に貸出しを行っています。

この一般質問は、会議録に全文を収録します。会議録は出来しだい庁舎2階のこうとう情報ステーション内の情報公開コーナー及び区内の各図書館でご覧いただけます。さらに、区議会ホームページにも掲載しますので、どうぞご利用ください。

区議会ホームページ
<http://www.city.kotoh.jp/ac/gikai>



声の区議会だよりを
発行しています

区議会では、目の不自由な方にも区議会の動きなどを知っていただくために、区議会だよりの内容を中心に、季節の話題などを吹き込んだ「声の区議会だより」(カセット版)を発行し、希望する方に貸出しを行っています。

障害者福祉センター
問合せ先
電話 (三三九九)〇三二六



①豊洲文化センターの改築にあたり計画策定時に区民の意見を



①太陽光・風力発電の街路灯を積極的に設置すべきと考えるが。
②廃食用油を用いたバイオ燃料の取り組みを本区も検討すべき。



障害者福祉センター
問合せ先
電話 (三三九九)〇三二六

介護現場で働く人の 処遇改善と国庫負担の 引き上げを国に求めよ



共産党
添谷良夫

【質問】 介護保険について問う。
 ①職員配置基準の見直しと介護報酬の引き上げを国に求めるべき。
 ②人材確保のために労働条件の改善は急務と考えるが見解は。
 ③介護予防の名による介護の取り上げをやめるよう国に求めよ。
 ④必要な介護が受けられるよう認定基準を改善すべきでは。
 ⑤本区の保険料設定にあたり値上げの抑制と減免制度の拡充を。保健福祉部長 ①適切かつ慎重に考えるべきものである。②事業所等との議論がスタートしており、その推移を注視する。③重度化を防ぐ制度で、取り上げとは考えていない。④区として見直しを行う考えはない。⑤多段階方式とするよう次期保険料改定では取り組んでいく。



白河高齢者在宅サービスセンター

【質問】 後期高齢者医療制度について問う。

①医療費の負担増は現役世代にも及んでいると認識するが、こうした状況に対する区の見解は。
 ②廃止を国に求めるべきでは。
 ③医療制度に対する国庫負担の復活を求めるべきではないか。
 ④医療制度全体の運用の動向を注視する。⑤国での検討の推移を見守る。⑥国の動向や国会での議論を注意深く見守る。

【質問】 スポーツ振興を問う。
 ①都に対し、スポーツ施設の拡充を求めるべきではないか。
 ②硬式野球場の整備を求めるが。
 ③施設利用者の駐車料金は無料にすべきではないか。
 ④障害者が利用しやすいスポーツ施設の整備を求めるがどうか。
 ⑤スポーツ振興条例を制定し、区民が楽しむ環境を整備しては。区民が楽しむ環境を整備しては。区民が楽しむ環境を整備しては。

⑥オリンピック招致よりも身近にスポーツが楽しめる環境整備を都に求めるべきではないか。
生涯学習部長 ①新たな整備も計画されており、都の動向を注視する。②今後の検討課題である。③受益者負担の公平性等から実施したもので金額も妥当である。④施設の改修や建替え時の課題である。⑤事業の推進を図っており、今後の検討課題である。⑥都はスポーツ都市東京の実現に向け取り組んでおり、オリンピック招致とは相反しない。



将来に明確なビジョンを 掲げた着実な政策の実行を



民主クラブ
甚野ゆずる

【質問】 本区の公会計改革を問う。
 ①国や都において新しい公会計制度が導入されているが、本区はどのように認識しているのか。
 ②現在の取り組み状況はどうか。
 ③新しい公会計制度を本区ではどのように活用していくのか。
 ④区民の区政参加を促すため、民間企業並みの財務諸表の作成等、更なる改革が必要では。
 ⑤本区独自の年次財務報告書を作成し、情報開示を強化すべきと考えるが、本区の見解は。
行政評価システムに今後どのように取り組んでいくのか。
政策経営部長 ①本区も新しい財務諸表の整備を進めており、区政の透明性が確保されると認識する。②庁内に検討組織を設置し有効な活用に向け検討している。③従前の制度では分かった区民の経営状況をきちんと区民へ説明できるような有効に活用していく。④新政策の財政的裏づけとして財務諸表の積極的な活用が必要と考える。⑤有効性等を検証し、新公会計制度導入の上で検討する。⑥区民に開かれた、より分かりやすい行政評価のあり方を検討する。

【質問】 本区のまちづくりを問う。
 ①将来のまちづくりには、今後の人口動態と産業動態の見直し

が重要であるが、本区の認識は。
 ②機能を集中させたコンパクトシティについてどう考えるか。
 ③都市計画マスタープランの改定においては観光政策や交通政策との整合性を図るべきでは。
 ④近隣自治体と連携を深め、広域的な発展を目指してはどうか。
 ⑤新木場地区は他都市を結ぶ重要な位置にあり、早期に具体的な計画を策定すべきと考えるが。



新木場のまち並み

区長 ①都市計画マスタープラン策定の根幹の部分であり、的確な予測が必要と認識する。②本区の今後のまちづくりの上で参考になると考える。③現在策定中の新基本構想の理念に則り、区民と協働しながら、広く区政を取り巻く状況を捉えて改定を行う。④都が進める湾岸諸都市との連携の一翼を担っていくよう努める。⑤地元関係者の動向を見守り、必要な支援を行う。

①将来のまちづくりには、今後の人口動態と産業動態の見直し

地球環境を守るため 長期的で明確な目標を 打ち出すべき



公明党
石川邦夫

【質問】 スポーツ振興による青少年の健全育成を問う。
 ①本区のことものスポーツ活動支援は現在どのような状況か。
 ②本区における全国大会等出場者補助金制度の実績はどうか。
 ③全国大会参加の際に支援できる対象の範囲を広げるべきでは。
 ④文化・スポーツ振興基金を長年、青少年育成に尽力した方々への顕彰に活用してはどうか。
生涯学習部長 ①様々なスポーツ活動事業を実施しており、参加者数も年々増加している。②十九年度で団体で一件、個人で二件あった。③ある程度の制限は必要と考える。④実施にあたっては基金の充実や顕彰基準等に課題があり、今後検討する。

【質問】 低炭素社会に向けた環境対策を問う。
 ①温室効果ガス削減目標設置に

ついて本区はどう考えるのか。
 ②カーボンマイナスこともアクション事業に対する区の評価は。
 ③緑化推進について(ア)今後の緑化計画は。(イ)学校の校庭芝生化に今後どのように取り組むのか。
 ④太陽光発電への助成をすべき。
 ⑤本区の庁有車に環境に良い電気自動車を導入してはどうか。
 ⑥バイオマスエネルギーの活用で(ア)えこくする江東でのバイオエタノール実証実験の状況は。(イ)地域冷暖房の活用についての見解は。(ウ)オリンピック施設にバイオマスエネルギーを活用しては。(エ)本区においてエコタウン構想を取り入れてはどうか。
区長 ①環境基本計画等で具体的な数値目標を設定し実効性のある計画を作成する。②環境意識の向上に貢献した。今後、継続的な事業推進を図る。③(ア)河川沿いの緑化推進など緑の増量に向けた事業展開を図る。(イ)教育面でも効果があり、条件の整った学校より整備していく。④国や都と連携した助成制度を検討する。⑤電気自動車を含め低公害車の導入に努める。⑥(ア)高いエネルギー回収効率を上げていく。(イ)区民や事業者と一層連携を図り推進する。(ウ)都と連携し研究する。(エ)今後、基本計画改定の中で検討していく。

①温室効果ガス削減目標設置に



バイオエタノール実証試験



提出した 意見書(要旨)

固定資産税・都市計画税の軽減措置等の継続を求める意見書
 (東京都知事)
 小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置や小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置及び負担水準の上限を65%に引き下げる軽減措置を二十一年度以降も継続することを強く求める。
 都市再生機構賃貸住宅居住者の家賃改定及び居住支援に関する意見書
 (内閣総理・国土交通大臣、独立行政法人都市再生機構理事長)
 都市再生機構賃貸住宅居住者の住まいに対する不安を解消し、居住安定を図るため、継続居住者の家賃改定にあたり、据え置きないしは引き下げにとどめるとともに、高齢者等への家賃減免措置の拡充等を強く求める。
 介護報酬の地域係数は正に
 関する意見書
 (衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣)
 高齢者等に良質な介護サービスを提供するためには事業者の安定運営が必要である。そこで介護報酬の設定における特別区の地域係数については、一級地の国家公務員の地域手当(18%)を適応することを求める。

緊急時に有益な
ハザードマップの
毎年全戸配布を



自民・無ク
榎本 雄一

【質問】 本区における都市型水害対策を問う。

①勤務時間外に警報発令があった場合の本区の初動体制は。

②局地的豪雨の情報収集は。

③大雨浸水ハザードマップの全戸配布を徹底してはどうか。

④「雨水整備クイックプラン」について今後の計画はどうか。

⑤中央防災会議での荒川堤防決壊による被害想定について(ア区はどのように受け止めているか。(イ)荒川右岸堤防の耐久度は。(ウ)洪水ハザードマップの内容は。

【区長】 ①防災課職員が参集し都との連絡態勢を確保するとともに情報収集を行う。②民間気象会社や国土交通省から情報を入力する。③全戸配布を含め今後の周知方法を検討する。④今後は個別に浸水箇所を調査し対策を講じる。⑤(ア)厳しい内容であり重く受け止めている。(イ)伊勢湾台風級の高潮に対応した護岸高を整備している。(ウ)危険箇所避難場所等を掲載している。

【質問】 路上喫煙、歩きタバコ対策を問う。

①みんなでまちをきれいにする条例の改正又は単独条例の制定を求めるがどうか。

②罰則に対する本区の考えは。

③喫煙所モデル事業の調査結果と今後の区の考え方は。

④公園等公共スペースの安全な場に喫煙所、灰皿の設置を。

環境清掃部長 ①新たな条例の制定に向け準備している。②罰則規定は必要であると考え、適用は啓発活動の状況や区民の意向を見極め対処する。③ポイ捨て抑制効果が見られた。今後事業を拡充していく。④各公園に合った対応を検討していく。

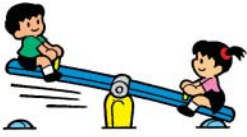
【質問】 地域美化や環境学習に対する学校教育の取り組みを問う。

①地域美化の指導や学習方法は。②「カーボンマイナスイノベーション」事業の取り組み状況と今後の方針はどうか。

学校教育部長 ①清掃活動を行い、まちをきれいにしようという意欲と実践力を育てる。②子ども達の積極的な取り組みが報告されており、今後も推進する。



南砂町駅喫煙所



議案の審議結果

会派等の名称(略称)・所属人数
江東区議会自由民主党・無所属クラブ(自民ク・13人) 江東区議会市民の声・江東(市民・2人)
江東区議会公明党(公明・10人) 無所属(1人)

第3回定例会で審議した議案等一覧

Table with columns: Item Name, Summary, Decision (Self, Public, etc.), and Result. Includes items like budget adjustments, laws, and council rules.

*議長(自民ク)は表決に加わりません。

提出した
意見書(要旨)

高齢者及び心身障害者(児)の歯科保健医療の拡充を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣)

介護予防の観点から高齢者の歯科保健の重要性が高まっている。よって要介護者等を含む高齢者の健康維持に必要な口腔衛生の向上を図るとともに、心身障害者(児)の歯科検診等特殊歯科保健事業の拡充を求める。

汚染米流通事件の全容解明と再発防止を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働・農林水産大臣)

食品として流通が認められていない米が給食にまで使用されており、食に対する不安が高まっている。そこで、非食用として出荷された事故米の流通経路の全容解明や再発防止のための対策を講じること等を求める。

妊婦が安心して出産できる周産期医療体制の充実を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣、東京都知事)

周産期医療ネットワークを整備し、地域の分娩施設等と高次の医療施設との連携体制の確保など周産期医療体制の強化・充実に取り組み、妊産婦の安全・安心を図るための抜本的な対策を早急に実施することを求める。

※今回関係機関に提出した意見書の全文は、ホームページに掲載いたしましたので、ぜひご覧ください。

区民からの請願・陳情

採択したものを

◇歩行喫煙とタバコ・ゴミのポイ捨て禁止条例制定に関する陳情

◇容器包装廃プラスチックの分別回収・再資源化の実施を求める陳情

◇「不燃ごみとして出されているプラスチックを清掃工場で焼却することについて」の陳情

◇「廃プラスチックの収集・焼却」に関する陳情

◇廃プラスチックの資源化を求める陳情

◇商業地等における固定資産税・都市計画税の負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置の継続についての意見書の提出を求める陳情(同趣旨の陳情外一件)

◇小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続についての意見書の提出を求める陳情(同趣旨の陳情外一件)

◇小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続についての意見書の提出を求める陳情(同趣旨の陳情外一件)

◇釣り主のいない猫に関する陳情(同趣旨の陳情外一件)

◇独立行政法人都市再生機構が平成21年4月の家賃値上げを行わないことを求める意見書提出に関する陳情

取り下げられたものを

◇江東区の難病対策に関する陳情

◇三平建設(株)が(仮称)東陽1丁目計画の敷地を建築確認済書をつけて瑕疵のある杭・地中はりの施工中断のまま転売する広告を出している、文書による江東区の行政指導を即刻実施して、業者と区民との紛争を未然に防止するように求める陳情

◇(仮称)モナーク東大島II新築工事」建設計画に関する陳情

◇(仮称)東陽1丁目計画の敷地を、三平建設が瑕疵担保責任なしにて転売した、車両を一方通行逆走させての計画であることを確認し、逆走許可をしないことを求める陳情

◇三平建設が持参した「ゼファー 仙台堀川公園」工事に係る特殊車両通行認定申請は、ゼファー・三平建設と住民の紛争解決まで、受理済分は取り下げ、新規分不受理の採択を求める陳情

◇「(仮称)モナーク東大島II」に係る調停において事業主代理人のタクシー(株)の排除を求める陳情

◇三平建設は「ゼファー 堀川公園」工事に係る特殊車両通行認定条件違反をした、直ちに措置命令処分を行い、城東警察署には各種違反事実の通報をすることを求める陳情

初日の本会議で付託され継続審議になったものを

◇大震災の仮設住宅建設箇所と面積と建設戸数の算出に関する陳情

◇私立幼稚園保護者補助金並びに私立幼稚園助成に関する陳情

◇区は大震災における発災、救助、一時避難、避難場所、避難所生活、仮設住宅生活、復旧・復興への一連の道筋を区民に周知することを求める陳情

◇(以上、企画総務委員会)

◇「荒川河川敷内の自生植物、及び、区内運河生息の魚」における、高濃度の鉛の蓄積汚染状況の実態調査・公表を求める陳情

◇消費者行政の体制・人員・予算の抜本的拡充を求める件に関する陳情

◇「地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書」を提出することを求める件に関する陳情

◇「協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書」採択を求める陳情

◇(以上、区民環境委員会)

◇公共施設樹木等への農薬使用削減に関する陳情

◇公共施設室内での殺虫剤の使用に関する陳情

◇江東区の難病対策に関する陳情

◇福祉施設・保育所の最低基準を維持し、保育所の直接契約方式を導入しないよう、国に対し意見書提出を求める陳情(同趣旨の陳情外一件)

◇(以上、厚生委員会)

◇ワンルームマンション建築反対の陳情(建設委員会)

最終日の本会議で新たに付託されたものを

◇東京電子自治体共同運営サービスにおける人材参加資格申請の代理申請システムの構築及び行政書士用電子証明書の使用可能とするシステムの改善に関する請願

◇震災時に住民の受け入れ避難所である学校等の施設管理者及び職員は確実に受け入れができる体制にするよう教育委員会に指導することを求める陳情

◇(以上、企画総務委員会)

◇江東区防災空地条例に基づきJR貨物駅跡地に7,500㎡以上の防災空地を確保するようまちづくり推進課長に強く指導することを求める陳情

◇江東区は、江東区の全国に誇れる宝であると公言する砂町銀座商店街と開発事業者との日本貨物鉄道株式会社とある「JR10条」に基づき話し合いについて、誘導方針に掲げた業態のすみ分けなどの施策についてこれまでどのような配慮がなされてきたのか、防災・まちづくり対策特別委員会委員の質問に真摯な態度をもって答えるように求める陳情

◇防災課に震災時の応急仮設住宅の必要数を想定させることを求める陳情

◇地震災害対策と洪水災害対策を明確に分けて説明し、区内の洪水災害対策用地の確保状況を明示するよう指導することを求める陳情

◇JR開発の南北道路と第2八右工門架道橋の出会いが交通事故の発生する危険性があるから至急対策を講じるよう開発許可者、道路管理者に指導することを求める陳情

◇JR跡地の大型店舗の開業に伴う交通渋滞を発生させない対策の具体を講じるよう、開発許可者と事業者と店舗経営者に指導することを求める陳情

◇震災後の復旧・復興マニュアル、要領書、手順書、区画整理計画等住民が一日でも早く立ち直る資料を住民に提示するよう都市整備部に指導することを求める陳情

◇震災後の仮設住宅建設用地の不足は明白であるからJR跡地に用地を確保するよう当委員会として行政に強く働きかけることを求める陳情

◇(以上、防災・まちづくり対策特別委員会)

◇「JR10条」に基づき話し合いについて、誘導方針に掲げた業態のすみ分けなどの施策についてこれまでどのような配慮がなされてきたのか、防災・まちづくり対策特別委員会委員の質問に真摯な態度をもって答えるように求める陳情

◇防災課に震災時の応急仮設住宅の必要数を想定させることを求める陳情

◇地震災害対策と洪水災害対策

インターネット中継等を実施しております。

江東区議会では、区民に開かれた議会を目指し、様々な改革に取り組んでおります。今回、議会活動を広く区民の皆さんにお知らせする一環として、ご自宅で本会議の映像をご覧いただけるよう、インターネット中継を九月二十四日より開始しました。

インターネット中継は、生中継と録画中継を行い、録画中継は本会議終了後一週間程度でご覧いただけます。是非、ご利用ください。



「あしがき」
○本号は平成二十年第三回定例会の模様を中心に編集いたしました。

- 区議会広報委員会
議長 星野 博
副議長 小菅 富貴子
広報委員 板津 道也
広報委員 小嶋 和芳
広報委員 甚野 ゆずる
広報委員 正保 幹雄